

会 告

会誌には一部の記事を掲載しております。詳細は本会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/kaikoku/kaikoku.html>

(本会ホームページ→各種お知らせ→会告)

電子情報通信学会各研究会開催案内

第一種研究会 平成 27 年 9 月 1 日～9 月 29 日

開催プログラムは変更になることがあります。

最新情報は学会ホームページのイベント日程等で御確認下さい。

<http://www.ieice.org/event/workshops.php>

◎基礎・境界ソサイエティ/NOLTA ソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
情報理論 (IT)	4日(金)	9:00~16:15	白山菖蒲亭
超音波 (US)	3日(木)	13:00~16:50	第一滝本館
	4日(金)	9:00~11:50	
情報セキュリティ (ISEC)	4日(金)	10:30~17:20	機械振興会館
スマートインフォメディアシステム(SIS)	3日(木)	11:00~17:15	関西大学・千里山キャンパス・100周年記念会館
	4日(金)	10:30~11:50	
イメージ・メディア・クオリティ(IMQ)	4日(金)	13:30~17:10	鹿児島大学・工学部

9月休会の研究会：回路とシステム (CAS), 信頼性 (R), 応用音響 (EA), 非線形問題 (NLP), VLSI 設計技術 (VLD), 信号処理 (SIP), ワイドバンドシステム (WBS), システム数理と応用 (MSS), 思考と言語 (TL), 技術と社会・倫理 (SITE), 安全性 (SSS), ITS (ITS), 高信頼制御通信 (RCC), バイオメトリクス (BioX), 複雑コミュニケーションサイエンス (CCS)

◎通信ソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
アンテナ・伝播 (A・P) マイクロ波 (MW)	17日(木)	9:30~17:45	小山工業高等専門学校
	18日(金)	9:30~14:35	
環境電磁工学 (EMCJ)	4日(金)	13:15~17:45	京都府立けいはんなホール
ネットワークシステム (NS) 情報ネットワーク (IN) 通信方式 (CS)	3日(木)	9:50~18:25	岩手県公会堂
	4日(金)	9:20~18:20	
コミュニケーションクオリティ (CQ)	1日(火)	9:10~17:50	京都工芸繊維大学・松ヶ崎キャンパス・60周年記念館
	2日(水)	9:30~17:20	
ヘルスケア・医療情報通信技術 (MICT)	3日(木)	10:45~16:35	九州工業大学・飯塚キャンパス

9月休会の研究会：宇宙・航行エレクトロニクス (SANE), 衛星通信 (SAT), 電子通信エネルギー技術 (EE), 光通信システム (OCS), 無線通信システム (RCS), フォトニックネットワーク (PN), 光ファイバ応用技術 (OFT), 情報通信マネジメント (ICM), モバイルネットワークとアプリケーション (MoNA), インターネットアーキテクチャ (IA), スマート無線 (SR), 知的環境とセンサネットワーク (ASN), 短距離無線通信 (SRW), 無線電力伝送 (WPT)

◎エレクトロニクスソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
マイクロ波 (MW) アンテナ・伝播 (A・P)	17日(木)	9:30~17:45	小山工業高等専門学校
	18日(金)	9:30~14:35	
エレクトロニクスシミュレーション (EST)	3日(木)	10:05~14:40	石垣島・大濱信泉記念館
	4日(金)	10:05~15:55	

9月休会の研究会：機構デバイス (EMD), 磁気記録・情報ストレージ (MR), 超伝導エレクトロニクス (SCE), 電子ディスプレイ (EID), 電子デバイス (ED), 電子部品・材料 (CPM), 電磁界理論 (EMT), シリコン材料・デバイス (SDM), 集積回路 (ICD), 有機エレクトロニクス (OME), 光エレクトロニクス (OPE), レーザ・量子エレクトロニクス (LQE), マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP)

◎情報・システムソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
ME とバイオサイバネティクス (MBE)	24 日 (木)	13 : 00~16 : 40	長岡技術科学大学
ライフインテリジェンスとオフィス情報システム (LOIS)	10 日 (木)	14 : 00~16 : 50	名古屋大学・東山キャンパス
画 像 工 学 (IE)	11 日 (金)	9 : 30~14 : 45	
マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント (EMM)			
言語理解とコミュニケーション (NLC)	10 日 (木)	10 : 00~14 : 05	コンベンションルーム AP 渋谷道玄坂
	11 日 (金)	9 : 30~17 : 30	
コンピューテーション (COMP) (8 月掲載)	1 日 (火)	10 : 00~15 : 00	信州大学・長野 (工学) キャンパス
デ ー タ 工 学 (DE)	24 日 (木)	13 : 00~17 : 10	神奈川工科大学・横浜オフィス
	25 日 (金)	10 : 00~17 : 50	
パターン認識・メディア理解 (PRMU)	14 日 (月)	13 : 00~17 : 45	愛媛大学・城北キャンパス・工学部
情報論的学習理論と機械学習 (IBISML)	15 日 (火)	9 : 00~17 : 00	
知能ソフトウェア工学 (KBSE)	24 日 (木)	未定	大阪大学・吹田キャンパス
	25 日 (金)		
教 育 工 学 (ET)	12 日 (土)	10 : 35~16 : 45	岡山大学・教育学部
医 用 画 像 (MI)	8 日 (火)	10 : 30~16 : 15	電気通信大学
リコンフィギャラブルシステム (RECONF)	18 日 (金)	9 : 00~16 : 30	愛媛大学・工学部
	19 日 (土)	9 : 30~11 : 45	
9 月休会の研究会；コンピュータシステム (CPSY)，人工知能と知識処理 (AI)，ソフトウェアサイエンス (SS)，ディペンダブルコンピューティング (DC)，ニューロコンピューティング (NC)，音声 (SP)，ソフトウェアインタプライズモデリング (SWIM)，情報通信システムセキュリティ (ICSS)，クラウドネットワークロボット (CNR)，サービスコンピューティング (SC)			

◎ヒューマンコミュニケーショングループ

研究会名	日 時		会 場
ヒューマン情報処理 (HIP)	28 日 (月)	13 : 30~17 : 15	京都テルサ
	29 日 (火)	9 : 30~16 : 10	
9 月休会の研究会；ヒューマンコミュニケーション基礎 (HCS)，マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE)，福祉情報工学 (WIT)			

◇第二種研究会開催案内

第 7 回安全・安心な生活のための情報通信システム (ICSSSL) 研究会	10 月 1 日 (木)，2 日 (金)	NEXCO 新潟支社湯沢管理事務所 / ナ斯巴ニューオータニ 工学院大学・新宿キャンパス 層雲峡温泉・ホテル大雪
第 8 回ネットワークソフトウェア研究会	10 月 30 日 (金)	
第 28 回情報伝送と信号処理ワークショップ	11 月 11 日 (水)~13 日 (金)	

◇ ◇ CEATEC JAPAN 2015 との連携企画開催のお知らせ ◇ ◇

産業界における学会価値の向上を目的に、企業に所属する技術者が多数参加する CEATEC JAPAN2015 と、昨年引き続き連携することになりました。CEATEC JAPAN2015 は、電子情報通信系最大規模の展示会です。CEATEC JAPAN2015 と連携することで、電子情報通信分野で活躍する企業技術者に本会活動を広く知って頂くことができます。更に、CEATEC JAPAN2015 展示会に参加した技術者が研究会に参加する、あるいは、研究会に参加した研究者が CEATEC JAPAN2015 展示会に参加するといった相互交流が期待でき、電子情報通信分野の活性化につながる活動であると考えています。

今回は特別シンポジウムとして、「ICT の未来と光」及び東京支部主催シンポジウム「スマートシティー・スマートホームによって変わる僕たち私たちの暮らし」並びに下記 6 件の研究会を計画しています。会員の皆様には、是非御参加下さいませよう、御案内致します。なお、今年度の CEATEC のテーマは「NEXT—夢を力に、未来への挑戦」です。

<http://www.ceatec.com/2015/ja/application/about/about02.html>

【開催日】 2015 年 10 月 8 日 (木)～9 日 (金)

【会場】 幕張メッセ 国際会議場 (千葉市) (展示会場との位置関係を御確認下さい。)

【参加費】 それぞれの企画に表示

【申込方法】 当日会場に直接お越し下さい。なお、CEATEC JAPAN2015 展示会に参加される方は、下記 URL から展示会参加のための事前登録をお願い致します。 <http://www.ceatec.com/> (8 月初旬掲載予定)

本学会が主催する内容は次のとおりです。

I 一般社団法人電子情報通信学会 特別シンポジウム (参加費無料)

【開催日】 10 月 8 日 (木) 13:00～17:00 開催予定

【会場】 国際会議場 2F コンベンションホール A

【テーマ】 ICT の未来と光

II 一般社団法人電子情報通信学会 東京支部主催シンポジウム (参加費無料)

【開催日】 10 月 9 日 (金) 10:00～13:00 開催予定

【会場】 国際会議場 3F 303 号室

【テーマ】 スマートシティー・スマートホームによって変わる僕たち私たちの暮らし

III 一般社団法人電子情報通信学会 研究専門委員会企画行事

① コンピュータシステム研専 (CPSY)

(参加費無料 (ただし予稿集は、当日確認して下さい))

【開催日】 10 月 8 日 (木) 9:00～17:00 開催予定

【会場】 国際会議場 3F 301B 号室

【テーマ】 萌芽のコンピュータシステム研究展示会

② 電子ディスプレイ研専 (EID) (参加費無料)

【開催日】 10 月 8 日 (木) 13:00～17:00 開催予定

【会場】 国際会議場 3F 302 号室

【テーマ】 電子ディスプレイシンポジウム「ディスプレイと情報技術」

③ パターン認識・メディア理解研専 (PRMU)

(参加費無料 (ただし予稿集は、当日確認して下さい))

【開催日】 10 月 8 日 (木) 13:00～17:00,

10 月 9 日 (金) 14:00～17:00

【会場】 国際会議場 3F 303 号室

【テーマ】 パーソナルアプリケーション・ウェアラブル・高齢化/介護などのパーソナルな技術を支えるパターン認識・メディア理解

④ 無線電力伝送研専 (WPT)

(参加費無料 (ただし予稿集は、当日確認して下さい))

【開催日】 10 月 9 日 (金) 9:00～13:00

【会場】 国際会議場 3F 301B 号室

【テーマ】 無線電力伝送技術と医療と EMC 問題

⑤ 高信頼制御通信研専 (RCC) (参加費無料)

【開催日】 10 月 9 日 (金) 14:00～17:00 開催予定

【会場】 国際会議場 3F 301B 号室

【テーマ】 頼れる通信による頼れる制御

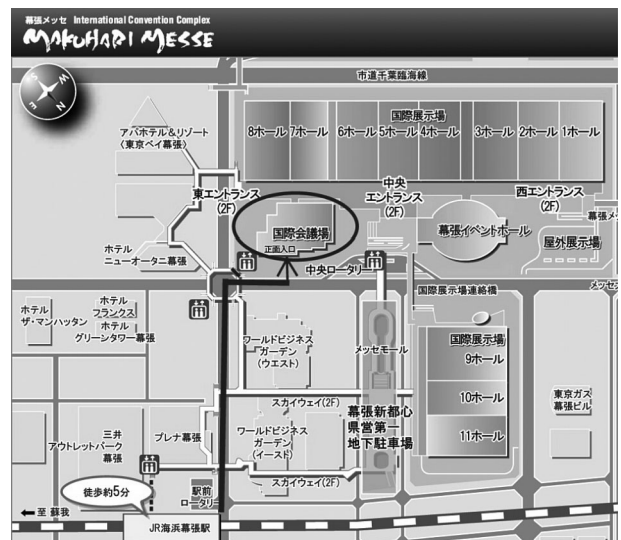
⑥ ICT スマートグリッド技術時限研専 (ICTSG)

(参加費無料 (ただし予稿集は、当日確認して下さい))

【開催日】 10 月 9 日 (金) 10:00～13:00

【会場】 国際会議場 3F 302 号室

【テーマ】 ドローンから見た IoT の世界



※ CEATEC JAPAN⇒<http://www.ceatec.com/2015/ja/application/index.html>

会場 (国際会議場) までのアクセスは <http://www.m-messe.co.jp/access/index.html>

◇ ◇ CEATEC JAPAN 2015 電子情報通信学会 特別シンポジウム ◇ ◇

電子情報通信学会では CEATEC JAPAN2015 のコンファレンスの部において、産官学各界を代表する皆様による特別シンポジウムを開催致します。

スマートフォンの急速な進化やビッグデータの活用、より高精細な放送への期待などを背景に、情報通信技術（ICT）による生活の利便性向上や社会的課題の解決に大きな期待が寄せられており、ICT の新たな発展が新たな価値の創造と成長を促すことへの期待も一層高まるばかりです。これに加え、昨年の青色 LED 関連のノーベル賞受賞や農業分野における光の活用などもあり、ICT 未来社会と我が国の産業の高度化は、ICT、光メディア、社会生活の高度化等もあいまって、私たちの生活をますます豊かにしてくれることはもはや疑うところではないでしょう。

折しも、本年は国際光年ということもあり、ICT の将来展望や私たちの将来の生活が、光との関わりという切り口でどのような発展を遂げて行くのか、産官学それぞれの立場から ICT と未来社会の方向性について思いを語って頂きます。

日 時：2015 年 10 月 8 日（木）13：30～17：20

場 所：幕張メッセ国際会議場 2 階コンベンションホール A

テーマ：「ICT の未来と光」

主 催：一般社団法人電子情報通信学会

プログラム案

（敬称略）

1. 13：30 開会挨拶 電子情報通信学会会長 小柴正則

2. 13：35～14：35 基調講演（各 30 分）
 - ①「演題：未定」 総務省大臣官房総括審議官 武井俊幸
 - ②「国際光年によせて～光産業の将来～」 東京大学生産技術研究所教授 荒川泰彦

14：35～14：40 会場リアレンジ

3. 14：40～17：15 パネル討論
(1) パネリストによる御講演（各 20 分） モデレータ：小柴正則
 - ①「モバイルの進化と光（仮）」 (株)NTT ドコモ先進技術研究所所長 梅田成視
 - ②「4k/8k の展望と光」 日本放送協会放送技術研究所所長 黒田 徹
 - ③「現在から未来へ：ICT を支える光通信技術（仮）」 三菱電機株式会社常務執行役通信システム事業本部長 西村隆司
 - ④「ネットワークからみた光技術」 国立研究開発法人情報通信研究機構理事 今瀬 真
 - ⑤「農業ビジネスと光（仮）」 富士通ホーム&オフィスサービス株式会社代表取締役社長 植栗章夫

(2) 討論（55 分）

4. 17：15 閉会挨拶 電子情報通信学会次期会長 佐藤健一

◇ ◇ CEATEC JAPAN 2015 電子情報通信学会 東京支部シンポジウム ◇ ◇

IoT (Internet of Things) 技術は、社会に幅広く存在する様々な情報を集め、そして制御することにより、次世代の社会インフラ技術として我々の暮らしを大きく変えようとしています。特に、我が国においては、光アクセスネットワークやLTEに代表される高速な通信インフラが広く普及し、5G (第5世代モバイルネットワーク) といった次世代の通信インフラに対する取組みも盛んです。同時に、コネクテッドカーやスマートハウスなど、高速な通信技術を活用した様々な取組みも存在します。このような取組みによって、家庭内に存在する様々な家電機器やセンサ、自動車を含む交通基盤、農場や工場に存在する様々なセンサやモータ、医療機器や身に着ける生体センサなど、様々なデバイスがクラウドに接続され、また相互に接続されることによって、暮らしがより便利になったり、事故や災害の被害を軽減したり、また社会全体のエネルギー効率を改善したりすることが期待されます。

本シンポジウムでは、このようにスマートシティーやスマートホームなどの形でICT技術が社会インフラにますます溶け込んでいく中、我々の暮らしが今度どう変わってゆくのか、そのためには情報通信インフラはどのように進化していくべきなのか、について、目指すべき方向性や課題について議論します。

第1部では、まず、今後のIoT社会に向けた重点研究開発分野・課題や、その推進方策と、取組みについて政策的な立場から御紹介頂きます。続いて、スマートシティーやスマートホームに関連した取組みについて、各分野にて第一線で御活躍の方々をお招きし、御講演頂きます。また、第2部では、スマートシティー・スマートホームの実現に向けてどのように情報通信インフラは進化していくべきなのかについて、パネルディスカッションを行います。

開催日：10月9日(金) 10:00~13:00 開催予定

会場：国際会議場 3F 303号室

テーマ：スマートシティー・スマートホームによって変わる僕たち私たちの暮らし

第1部

- 10:00~10:05 開会挨拶
川添雄彦氏 電子情報通信学会東京支部次期支部長, 日本電信電話株式会社 NTT サービスエボリューション研究所長
- 10:05~10:35 IoT社会に向けた新たな情報通信技術戦略
小川裕之氏 総務省情報通信国際戦略局技術政策課
- 10:35~11:05 家電, 住宅におけるIoTの最新動向
梶本一夫氏 パナソニック株式会社 全社 CTO 室 ソフトウェア戦略担当理事
- 11:05~11:35 スマートホーム関連の技術動向
北村和夫氏 NTT サービスエボリューション研究所 主幹研究員
- 11:35~12:05 未定 (スマートシティー・都市交通関連)
野辺継男氏 インテル株式会社 戦略企画室 室長
- 12:05~12:15 休憩

第2部

- 12:15~12:55 パネル討論
スマートシティー・スマートホームの実現に向けてどのように情報通信インフラは進化していくべきなのか
- 12:55~13:00 閉会挨拶
川添雄彦氏 電子情報通信学会東京支部次期支部長, 日本電信電話株式会社 NTT サービスエボリューション研究所長

◇ ◇ 電子情報通信学会創立 100 周年記念キャッチフレーズの募集 ◇ ◇

本会は 1917 年に創立され、2017 年は創立 100 周年に当たります。この節目を記念する記念事業の企画立案を行っており、その一環として記念のキャッチフレーズを募集します。このキャッチフレーズは創立 100 周年記念事業を表すものとして、関連事業に活用することを想定しています。つきましてはキャッチフレーズを下記要領で募集しますので、奮って御応募下さい。

- (1) 応募資格：どなたでも可（会員に限らない）
- (2) 募集内容：キャッチフレーズ（日本語若しくは英語どちらでも可。できれば両方。）
- (3) 応募方法：キャッチフレーズ、氏名、住所、電話番号、メールアドレスを明記の上、メール添付にて御応募下さい。本会を象徴し、創立 100 周年を迎えることをイメージできるキャッチフレーズであることが望ましい。
- (4) 応募形式：1. キャッチフレーズの文字数は、日本語の場合、40 文字以内、英語の場合、20 ワード以内として下さい。
2. WORD, TXT のいずれかのデータ形式で作成し、メールに必要事項を記入の上、添付して送信して下さい。
3. メールを表題を「創立 100 周年記念 キャッチフレーズ募集」として下さい。
- (5) 応募締切日：2015 年 9 月 30 日（水）
- (6) 発表の予定：2015 年 11 月以降、発表予定。
- (7) 表彰：入賞者を決定し、賞状を授与致します。
・入選 1 件程度
- (8) 応募規程：1. 応募件数は、お一人様につき 5 件以内とします。
2. 応募作品は、自作・未発表で第三者が有する著作権等の権利を侵害しないものに限り、本規程に違反していることが判明した場合には、審査結果発表後であっても、失格となります。
3. 万が一、本キャッチフレーズ募集の応募作品に対し、第三者から権利侵害、損害賠償等の苦情、異議申し立てがあった場合は、電子情報通信学会は一切の責任を負わず、応募者が費用負担を含めて対処するものとします。
4. 受賞作品の著作権・使用権は全て一般社団法人電子情報通信学会に帰属します。受賞作品は有償・無償を問わずホームページ、印刷物、映像、イベント、各種グッズなどに使用される可能性があります。受賞者には一切の権利の主張を放棄して頂きます。
5. 応募作品は返却しません。
6. 応募状況、当選に関するお問合せには回答致しかねます。
- (9) 個人情報の取扱い：
1. 応募作品に係る個人情報については、作品の審査・発表・表彰・応募状況の集計・公表（統計的に処理し、個人を特定する情報は含まない）以外の目的で使用することはありません。
2. 発表の際には、受賞者の氏名を公表します。
- (10) 問合せ／応募先：一般社団法人電子情報通信学会総務部
〒105-0011 港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内
E-mail：100-catchphrase@ieice.org

電子情報通信学会は 2017 年に
創立 100 周年を迎えます。

◇ ◇ 電子情報通信学会創立 100 周年記念ロゴの図案募集 ◇ ◇

本会は 1917 年に創立され、2017 年は創立 100 周年に当たります。この節目を記念する記念事業の企画立案を行っており、その一環として記念のロゴをデザインします。このロゴは創立 100 周年記念事業を表すものとして、関連事業に活用することを想定しています。つきましてはロゴの基になる図案を下記要領により募集しますので、奮って御応募下さい。

- (1) 応募資格：どなたでも可（会員に限らない）
- (2) 募集内容：ロゴの図案
- (3) 応募方法：ロゴの図案、図案に込められたメッセージ、氏名、住所、電話番号、メールアドレスを明記の上、メール添付にて御応募下さい。本会を象徴し、100 周年であることが分かるデザイン、また、本会のロゴマークと組み合わせて使用することを考慮したデザインであることが望ましい。
- (4) 応募形式：1. ロゴの図案については、JPEG、PNG、TIFF、PDF のいずれかのデータ形式で図案を作成（2 MByte 以下）し、図案に込められたメッセージについては、日本語の場合、50 文字以内、英語の場合、25 ワード以内とし、WORD、TXT のいずれかのデータ形式で作成し、メールに必要事項を記入の上、添付して送信して下さい。
2. メールを表題を「創立 100 周年記念 ロゴ図案募集」として下さい。
- (5) 応募締切日：2015 年 9 月 30 日（水）
- (6) 発表の予定：2015 年 11 月以降、発表予定。
- (7) 表彰：下記賞に対し入賞者を決定し、賞金を授与致します。
 - ・入選 1 件 賞金 5 万円
 - ・佳作 5 件以内 賞金 1 件につき 1 万円
- (8) 応募規程：1. 応募件数は、お一人様につき 3 件以内とします。
2. 応募作品は、自作・未発表で第三者が有する著作権等の権利を侵害しないものに限り、本規程に違反していることが判明した場合には、審査結果発表後であっても、賞金の返還を求めます。
3. 万が一、本ロゴ図案募集の応募作品に対し、第三者から権利侵害、損害賠償等の苦情、異議申し立てがあった場合は、電子情報通信学会は一切の責任を負わず、応募者が費用負担を含めて対処するものとします。
4. 受賞作品の著作権・使用権は全て一般社団法人電子情報通信学会に帰属します。受賞作品は有償・無償を問わずホームページ、印刷物、映像、イベント、各種グッズなどに使用される可能性があります。受賞者には一切の権利の主張を放棄して頂きます。
5. 受賞作品は、原案を尊重しながら、修正・補正・動画像化・3D 化などの加工を行う場合があります。
6. 応募作品は返却しません。
7. 応募状況、当選に関するお問合せには回答致しかねます。
- (9) 個人情報の取扱い：
 1. 応募作品に係る個人情報については、作品の審査・発表・表彰・応募状況の集計・公表（統計的に処理し、個人を特定する情報は含まない）以外の目的で使用することはありません。
 2. 発表の際には、受賞者の氏名を公表します。
- (10) 問合せ／応募先：一般社団法人電子情報通信学会総務部
〒105-0011 港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内
E-mail：100-logo@ieice.org

●…………… 求 人 欄 ……………●

求人欄出稿にあたってのお願い

求人欄原稿を受領後、事務局では原稿受領通知をお送りしております。原稿送信後、数日たっても受領の連絡がない場合は、事故防止のため下記までお問合せ願います。

問合先：電子情報通信学会編集出版部

TEL [03] 3433-6692, E-mail: shuppan@ieice.org

——教官・教員募集——

●青山学院大学

公募人員 助教3名

専門分野 ①情報、通信理論(1名)、②生体計測、ヒューマンマシンシステム(1名)、③結晶成長、ダイヤモンド薄膜(1名)、電気電子工学関連の学生実験、及び情報処理、電気回路、電気磁気、電気電子計測、等の演習を担当

応募締切 平成27年9月18日(金)必着

問合先 〒252-5258 相模原市中央区淵野辺5-10-1

青山学院大学理工学部電気電子工学科教員公募委員会
松谷康之, kobo.agu@ee.aoyama.ac.jp (問合先)

●駒澤大学

公募人員 グローバル・メディア・スタディーズ学部 助教, 講師, 准教授, または教授1名

専門分野 情報学及び次世代コンテンツデザイン

担当科目 コンテンツデザイン各論, コンテンツデザイン実習及び演習(ゼミ)等

着任時期 平成28年4月1日

応募締切 平成27年9月25日(金)必着

問合先 グローバル・メディア・スタディーズ学部事務室

TEL [03] 3418-9535

詳細 <http://www.komazawa-u.ac.jp/cms/recruit>

●東邦大学

公募人員 講師または准教授1名

所 属 理学部情報科学科

専門分野 情報科学全般

応募資格 博士の学位を有し、大学院の教育・研究担当可能な方

着任時期 平成28年4月1日

応募締切 平成27年9月25日(金)必着

問合先 情報科学科主任 白柳 潔

TEL [047] 472-1732

kiyoshi.shirayanagi@is.sci.toho-u.ac.jp

詳細 <http://www.sci.toho-u.ac.jp/is/>

●東京理科大学

公募人員 准教授若しくは講師2名

専門分野 1名は人工知能, もう1名はシステムプログラム

応募締切 平成27年9月30日(水)

問合先 〒278-8510 野田市市崎2641

東京理科大学理工学部情報科学科主任 明石重男

TEL [04] 7124-1501(内線3350 明石研究室, 内線3320 情報科学科事務室)

FAX [04] 7123-9764, akashi@is.noda.tus.ac.jp

●富山県立大学

公募人員 工学部情報システム工学科 講師または助教1名

専門分野 デジタル無線システム工学(通信方式(MIMO, 多重アクセス等), クラウド基盤技術, SDN(Software Defined Network), ソフトウェア無線等)に関する今日のテーマに意欲的に取り組み, 独創的研究を展開できること

応募締切 平成27年9月30日(水)必着

問合先 情報システム工学科主任教授 松田弘成

詳細 本学ホームページ(<http://www.pu-toyama.ac.jp/>)の教員公募欄参照

●広島工業大学

公募人員 情報工学科 教授, 准教授または助教1名

専門分野 情報ネットワークシステム, 情報処理技術に関する分野

応募資格 ①本学の教育方針を理解し, 教育及び研究に熱意のある方, ②博士の学位を有する方, ③上記分野における研究業績があり, 学協会等でも活動され, 社会的貢献をされている方, ④大学院(博士前期課程)の授業及び研究指導を担当可能な方

応募締切 平成27年9月30日(水)必着

問合先 総務部 中畑佳二, TEL [082] 921-3123

詳細 本学園HP <http://www.tsuru-gakuen.ac.jp/>

●福岡工業大学

公募人員 工学部電子情報工学科 准教授または助教1名

専門分野 電子情報分野に応用できる解析系

主な担当科目 電子情報数学, 線形代数, 初等統計学, 微分方程式, 偏微分・重積分, 卒業研究など

応募資格 専門分野に研究業績のある博士号取得者(見込み含む)

応募締切 平成27年9月30日(水)必着

問合先 電子情報工学科長 盧 存偉(ろ ぞんい)

TEL [092] 606-3578, lu@fit.ac.jp

詳細 <http://www.elec.fit.ac.jp/>

●三重大学

公募人員 電気電子工学専攻電気システム工学講座 教授1名

専門分野 ロボットシステム, 制御系などを含むメカトロニクス分野(特に医療分野ロボット関連)

着任時期 平成28年3月1日以降, 4月1日以前の早い時期

応募資格 博士学位を有する方

応募締切 平成27年9月30日(水)必着

書類提出及び問合先 〒514-8507 津市栗真町屋町1577

三重大学電気電子工学専攻長 平松和政

TEL [059] 231-9694, hiramatu@elec.mie-u.ac.jp

詳細 三重大学ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>

●和歌山大学

公募人員 ①講師(テニユア・トラック教員)1名

②助教(テニユア・トラック教員)1名

専門分野 ①計測システム分野 ②波動計測分野

応募資格 下記詳細のHPを御覧下さい

採用時期 平成28年4月1日

応募締切 平成27年9月30日(水)必着

照会先 システム工学部電子計測メジャー教授 土谷茂樹

tutitani@sys.wakayama-u.ac.jp

詳細 ①<http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2015070300071/>
②<http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2015070300088/>

●早稲田大学

公募人員 教授あるいは准教授 1名
専門分野 アナログ・ミックスドシグナル LSI, A-D/D-A 変換回路, 回路検証技術, デジタル LSI 設計, 組み込みシステム, SiP, アプリケーション SoC, LSI 応用アルゴリズム, LSI 実装等
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 2 日 (金) 当日消印有効
問合先 大学院情報生産システム研究科 吉増敏彦
TEL [093] 692-5358, yoshimasu@waseda.jp
詳細 本学 Web ページ <http://www.waseda.jp/ips/>

●北九州工業高等専門学校

公募人員 生産デザイン工学科情報システムコース 助教 1 名
専門分野 電子情報・通信工学分野
担当予定 計算機アーキテクチャ, パルス・デジタル回路, 情報処理, 情報通信ネットワーク, 卒業研究など
応募資格 博士の学位 (取得見込みも含む) を有すること
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 9 日 (金) 必着
問合先 情報システムコース長 添田 満
TEL [093] 964-7280
詳細 <http://www.kct.ac.jp/koubo/instructor.html#I>

●石巻専修大学

公募人員 理工, 情報電子工学科 助教若しくは特任准教授 1 名
専門分野 情報工学とそれらの応用に関連した情報電子工学分野
応募資格 博士の学位, 私立大学における教育・研究に熱意
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 15 日 (木) 必着
問合先 〒986-8580 石巻市南境新水戸 1 番地
石巻専修大学理工学部情報電子工学科主任 中込真二
TEL [0225] 22-7716, nakagomi@isenshu-u.ac.jp
詳細 提出書類などは Web ページを御覧下さい
http://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/isu_info/2015/0722.html

●静岡理工科大学

募集人員 講師または准教授 1 名
所 属 総合情報学部コンピュータシステム学科
専門分野 システムセキュリティに関連する分野
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 16 日 (金) 必着
問合先 コンピュータシステム学科長, 教授 金久保正明
TEL [0538] 45-0111 (代表), kanakubo@cs.sist.ac.jp
詳細 本学 HP を御覧下さい, <http://www.sist.ac.jp/>

●静岡理工科大学

募集人員 講師, 准教授, 教授のうちいずれか 1 名
所 属 総合情報学部コンピュータシステム学科
専門分野 コンピュータシステム・IoT・ユビキタスコンピューティング (生活・社会に関わる分野)
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 16 日 (金) 必着

問合先 コンピュータシステム学科長, 教授 金久保正明
TEL [0538] 45-0111 (代表), kanakubo@cs.sist.ac.jp
詳細 本学 HP を御覧下さい, <http://www.sist.ac.jp/>

●電気通信大学

公募人員 情報理工学研究科情報・通信工学専攻 助教 1 名
専門分野 電磁波応用工学
応募締切 平成 27 年 10 月 16 日 (金) 17 時必着 (日本時間)
問合先 情報・通信工学専攻教授 來住直人
TEL [042] 443-5199, kishi@ice.uec.ac.jp
詳細 <http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/>

●秋田県立大学

公募人員 電子情報システム学科情報システム講座 教授 1 名
専門分野 コンピュータネットワーク分野 (特にセンサネットワーク, 無線ネットワーク)
担当科目 情報ネットワーク工学, システム科学, 情報数学, プログラミング, 演習, 卒業研究, 修士論文指導など
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 30 日 (金) 必着
問合先 電子情報システム学科長 磯田陽次
TEL [0184] 27-2941, isota@akita-pu.ac.jp
詳細 <http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/saiyo.htm>

●秋田県立大学

公募人員 電子情報システム学科情報システム講座 助教 1 名
専門分野 知能情報処理 (特に音声・センサ信号等からの環境理解)
担当科目 実習, 実験, プログラミング演習など
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 30 日 (金) 必着
問合先 電子情報システム学科長 磯田陽次
TEL [0184] 27-2941, isota@akita-pu.ac.jp
詳細 <http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/saiyo.htm>

●神奈川大学

公募人員 特別助教 1 名 (任期制)
所 属 工学部電気電子情報工学科
専門分野 知能情報学, 人工知能
着任時期 平成 28 年 4 月 1 日
応募締切 平成 27 年 10 月 30 日 (金) 必着
問合先 工学部電気電子情報工学科主任 山口栄雄
TEL [045] 481-5661 (内線 3759)
yamags18@kanagawa-u.ac.jp
詳細 <http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>

●岐阜大学

公募人員 工学部電気電子・情報工学科 助教 1 名
専門分野 情報理論, 符号理論, 暗号理論, 情報通信
担当科目 情報工学実験, 工学基礎実験, 情報工学関係の演習, 全学共通科目の情報系科目など
着任時期 平成 28 年 1 月 1 日以降のできる限り早い時期
応募締切 平成 27 年 10 月 30 日 (金) 必着
問合先 工学部電気電子・情報工学科 草刈圭一郎
kusakari@gifu-u.ac.jp
詳細 <http://www.eng.gifu-u.ac.jp> 新着情報

●熊本大学

公募人員 大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻 助教1名
 専門分野 波動情報通信分野
 応募資格 博士あるいはPh.D.の学位を有するか取得見込みである方
 着任時期 採用決定後できるだけ早い時期
 応募締切 平成27年10月30日(金)必着
 問合先 情報電気電子工学専攻 有次正義
 aritsugi@cs.kumamoto-u.ac.jp
 詳細 http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/saiyou/

●富山大学

公募人員 大学院理工学研究部(工学部知能情報工学科) 教授2名
 専門分野 情報・通信(情報科学, 生体情報, ビッグデータ)
 担当科目 多変量解析等の数学, 情報ネットワーク等
 応募資格 博士の学位を有すること
 着任時期 平成28年1月1日以降のできるだけ早い時期
 応募締切 平成27年10月30日(金)必着
 問合先 知能情報工学科長 菊島浩二
 TEL (076) 445-6751, kikusyma@eng.u-toyama.ac.jp
 詳細 http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html

●神奈川工科大学

募集人員 教授または准教授1名
 専門分野 パワーエレクトロニクスを含む電気電子工学全般, エネルギーや家電の制御技術など
 応募資格 ①博士の学位を有する方(取得見込み者を含む)
 ②教育・研究・学生指導に理解と熱意のある方
 着任時期 平成28年4月1日以降, なるべく早い時期
 応募締切 平成27年10月31日(土)必着
 問合先 創造工学部ホームエレクトロニクス開発学科教授
 黄 啓新, koh@he.kanagawa-it.ac.jp
 詳細 http://www.kait.jp/recruit/

●東京農工大学

公募人員 助教1名
 専門分野 アンテナ・伝搬工学, マイクロ波工学, 計算電磁気学などを含む広義の電磁波工学及びその関連分野
 応募資格 博士の学位を有する者(着任までに取得見込みの者も含む)
 着任時期 平成28年4月1日(予定)
 応募締切 平成27年11月27日(金)必着
 問合先 工学研究院先端電気電子部門長 宇野 亨
 uno@cc.tuat.ac.jp
 詳細 http://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/kyouin/index.html

◎求人欄の執筆要領につきましては下記を御覧下さい。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/books/ad/kyokanshainboshu.html>

◎次回締切 11月号掲載分 平成27年9月25日(金)必着

◎会告求人欄に掲載された内容は本会ホームページに掲載しております。下記からお入り頂くと今月号だけではなく、締切前の求人が全て御覧になれます。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/service/kyokanboshu.html>

◎…………… 支 部 大 会 …………… ◎

●平成27年度電気関係学会四国支部連合大会
 期 日 平成27年9月26日(土)
 会 場 高知工科大学香美キャンパス(香美市)
 URL <http://www.sjciee.org/>

●平成27年度(第66回)電気・情報関連学会中国支部連合大会
 期 日 平成27年10月17日(土)
 会 場 山口大学工学部常盤キャンパス(宇部市)
 URL <https://www.ieice.org/chugoku/rengou.html>

◎…… 講演会・講習会・学術研究集会等 …… ◎

◇信越支部

●講演会「最新コア技術と応用製品の電磁両立性(EMC)対応への取り組み」
 期 日 平成27年9月18日(金)
 会 場 長岡技術科学大学電気棟2階大学院講義室(長岡市)
 URL <http://www.ieice.org/shinetsu/>

◇関西支部

●電気三学会関西支部「准員及び学生員のための講演会(前半)」
 期 日 平成27年10月6日(火)等
 会 場 和歌山工業高等専門学校(和歌山市)等

●IEICE 関西支部 ICT 基礎講座「機械学習の基礎」

期 日 平成27年10月1日(木)
 会 場 中央電気倶楽部316号室(大阪市)
 URL <http://www.ieice.org/kansai/ict/>

●電気三学会関西支部専門講習会「スマートグリッドを支える電力システム技術」

期 日 平成27年10月21日(水)
 会 場 中央電気倶楽部513号室(大阪市)
 URL <http://www.iee.jp/kansai/>

●電気三学会関西支部専門講習会「自動運転技術の最新動向」

期 日 平成27年10月30日(金)
 会 場 中央電気倶楽部513号室(大阪市)
 URL <http://www.ieice.org/kansai/>

◇四国支部

●専門講習会「IC物理設計講習会」
 期 日 平成27年10月24日(土)・31日(土)
 会 場 高知大学朝倉キャンパス(高知市)
 URL <http://www.ieice.org/shikoku/>

◇本会・ソサイエティ・グループ・研究専門委員会等主催・共催

●HCG シンポジウム 2015——伸縮自在なコミュニケーション——

期 日 平成27年12月16日(水)~12月18日(金)
 会 場 富山国際会議場(富山市)
 URL <http://2015.hcg-symposium.org/>

——電子情報通信学会誌

電子配信トライアル募集——

電子情報通信学会では、将来の技術を見据え、会員への更なるサービスを目指して会誌のプッシュ型配信サービスの500名限定のトライアルを実施致します。会員の方が、iPhone、iPad等をお持ちの場合（Android端末については、今後対応する予定です）、簡単に毎月1日に電子配信を受けられるとともに、過去のバックナンバーやお気に入り本棚等のサービスを最新のe-pubシステムで受けられます。

電子化技術を利用して、リファレンスやURLへのリンク、更には今後は、動画像等マルチメディアへの展開も企画していきます。

●インストール方法：

iTunesストアから電子情報通信学会ieice会誌をダウンロードすることから始まります。

下記またはQRコードからインストールできます。

iOS端末のAppStoreから“IEICE”で検索してインストールできます。



<https://itunes.apple.com/jp/app/id957695896>

また、これに伴い、会誌モバイルサイト

<http://app.journal.ieice.org/>

の内容を改訂しました。iOSアプリのサポートページはこちらに用意しました。

<http://app.journal.ieice.org/ios/support.html>

会員の場合は全ての記事を見ることができます。

●ログインするには、アクセスコードを入力してから、会員番号とパスワードを入力します。

※アクセスコードは当面の間、利用者を限定・把握させて頂くために設定しているものです。

下記宛てお問い合わせ下さい。

お問合せ先：会誌出版課 kaishi_trial@ieice.org

アクセスコードをお知らせ致しますと同時に、セキュリティの管理をさせていただきます。

——銀行・ゆうちょ銀行（郵便局）口座

自動引落しの割引特典のお知らせ——

銀行／ゆうちょ銀行（郵便局）の口座からの会費の自動引落しを選ばれますと、次年度基本会費から、5%割引になる特典がございます。

手続きの詳細は下記を御参照下さい。

本会ホームページ→会員サービス→会費について

→銀行からの会費自動引落について

<http://www.ieice.org/jpn/service/todokede/iraisho.html>

なお、新規にお申込みを希望される方、また口座の変更を行う方は10月1日までに依頼書を事務局宛てに御送付下さい。

——住所変更届け及び学生員申請について——

【住所変更】

ホームページ上から、会誌送付先や所属の変更をすることができます。転居等がございましたら、速やかに下記のいずれかの方法にて、事務局に御連絡をお願い致します。毎月15日までに変更申請を事務局で受理したものを、翌月号の発送から変更致します。

①本会ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/index.html>)

→会員サービス→マイページ

②本会ホームページ→会員サービス→各種届け出→住所変更届け

【学生員申請】

4月以降、大学院等への進学により学生員の継続を希望される方は、「学生員申請」をお願い致します。

①本会ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/index.html>)

→会員サービス→マイページ

②本会ホームページ→会員サービス→各種届け出→学生員申請

——平成27年9月号及び10月号

和・英論文誌特集・小特集テーマ——

和・英論文誌編集委員会

(基礎・境界ソサイエティ)

9月号 [英文] Signal Processing for Sensing and Diagnosis

10月号 [英文] Recent Developments on Reliability, Maintainability and Dependability

(通信ソサイエティ)

9月号 [和文] 無線で未来を描き続けるアンテナ・伝搬並びにその関連システムの論文

9月号 [英文] Emerging Technologies on Ambient Sensor Networks toward Future Generation

10月号 [和文] 理論・実践に立脚したインターネットアーキテクチャ

10月号 [英文] 5G Radio Access Networks—Part II: Multi-RAT Heterogeneous Networks and Smart Radio Technologies

(エレクトロニクスソサイエティ)

9月号 [英文] Recent Development of Electro-Mechanical Devices (IS-EMD2014)

(情報・システムソサイエティ)

9月号 [和文] 画像符号化・映像メディア処理

9月号 [英文] Optimization and Learning Algorithms of Small Embedded Devices and Related Software/Hardware Implementation